

■コース生のメリット

- ・学部4年次において大学院の講義科目（フレックス科目）を履修することができ、進学後の学修（専修免許状取得を含みます）に時間的な余裕ができます。
- ・コース履修生は学部4年次において、年間6単位を上限に大学院の講義科目（フレックス科目）を履修することができます。（コース履修生でなくても科目等履修生として大学院の講義科目を履修することはできますが、進学後の評語は「認定」となり評点は付きません。）
- ・大学院へ進学後は、国外で開催される国際学会での成果発表や国内学会での口頭発表の際、年間限度額の範囲内で報奨金が支給されます。
- ・就職採用試験に応募する際に研究科長名の推薦書が発行されます。
- ・採用枠が定められた奨学金や表彰制度等に対して、コース履修者優先枠を設けることがあります。
- ・日本学生支援機構から第一種奨学金の貸与を受けた学生については、「特に優れた業績による返還免除候補者」の申請において「大学院における特に優れた業績を証明する資料」として Flex BMD コース修了予定者である旨を記載します。